



短期

海外留学

募集要項・プログラムガイド



応募方法説明会

1

11/1
[水]

留学センターHPにて
動画公開予定

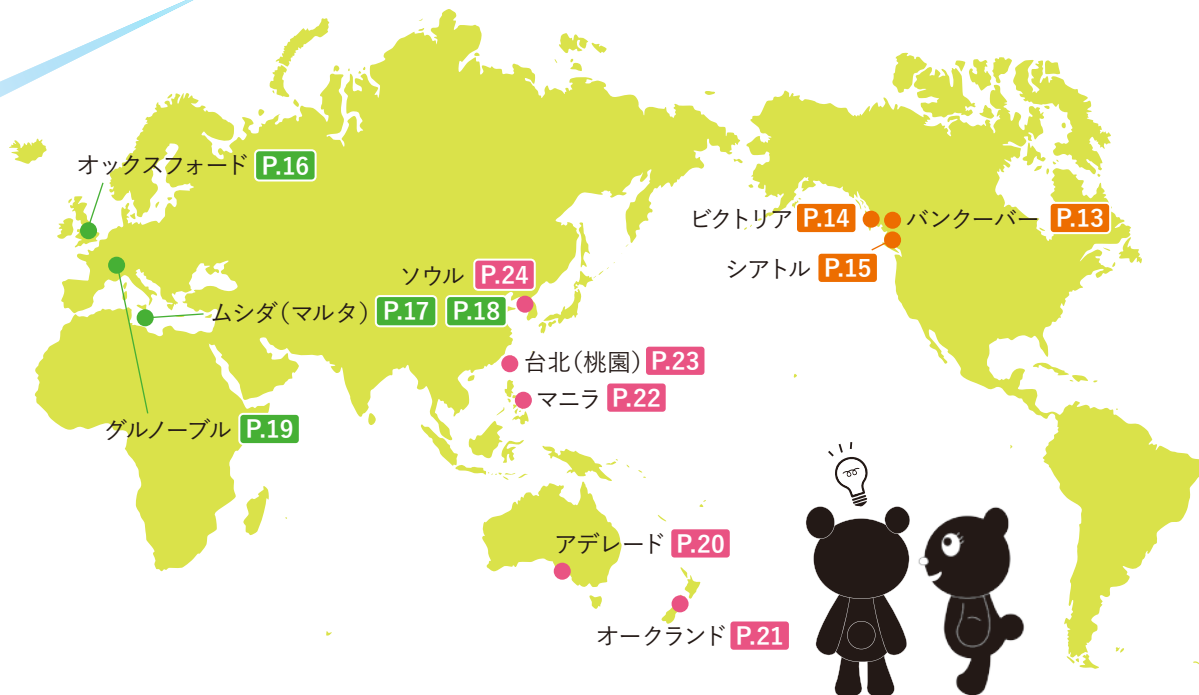
留学経験者との相談会

2

11/6
[月]

12:20～@オンライン
17:00～@Waseda Global Gate

留学デスティネーション



留学センター主催 短期留学プログラムとは・・・

早稲田大学留学センターが主催する短期留学プログラムでは、夏休みや春休みを利用して世界の名門大学での研修に参加し、語学の勉強のみならず海外大学での生活を体験することができます。短期留学プログラムに参加する学生みなさんが見聞を広げ、新たな価値観と出会い、今後の人生に役立てることができるよう応援しています！

I N D E X

応募から出発までのスケジュール	3-4
応募にあたっての注意	5-7
応募方法	8-9
滞在先およびワクチン接種について	10
安心の海外生活をサポートします!	11
2023年度春季短期留学プログラム一覧表	12
プログラムガイド	13-24
申込みに必要な書類一覧	25
留学体験談	26
よくある質問Q&A	27
その他プログラムのご紹介	28
ご旅行取引条件説明書(抜粋)	29



応募から出発までのスケジュール

11/1
[水]

応募方法説明会

● 留学センターHP上へ説明会動画公開(予定)

- ・募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法のポイントを説明します。
- ・応募される方は本動画の視聴が必須です。募集期間終了までに本動画視聴と応募手続きを完了する必要があります。
- ・11月8日(水)より開始となるWEB応募用のMyWaseda応募フォームURLは、本説明会を視聴された方のみお知らせします。

11/6
[月]

留学経験者との相談会

● 1回目:12:20~13:10 @オンライン(予定)

● 2回目:17:00~18:00 @22号館1階Waseda Global Gate(予定)

- ・実際にプログラムに参加した先輩から話を聞き、直接相談することができます。
- ・事前予約不要、入退場自由です。時間帯によって経験者の参加プログラムが異なる可能性があります。
- ・参加必須ではありません。

11/8
[水]

11/10
[金]

MyWaseda 一次募集期間

- ・応募は「抽選制」となります。応募フォームや必要書類の未提出および書類不備がある場合は、選外となりますのであらかじめご了承ください。
- ・MyWasedaでの応募方法は、P.8~P.9にて確認してください。

● 一次募集期間 11/8(水)12:30~11/10(金)12:30

11/16
[木]

MyWaseda 一次応募結果通知

- ・結果内容にかかわらず応募した方全員に「応募結果通知メール」をWasedaメールに送信します。
- ・参加プログラムが決定した方には、正式な申込みにあたっての手続きについてご案内します。
- ・選外になった場合、11月16日(木)から開始予定の二次募集へ応募が可能です。

11/16
[木]

11/17
[金]

MyWaseda 二次募集期間

- ・定員に余裕がある等のプログラムのみ再募集します。
- ・応募は「抽選制」となります。応募フォームや必要書類の未提出および書類不備がある場合は、選外となりますのであらかじめご了承ください。
- ・一次募集で参加プログラムが決定した方は二次募集の応募はできません。
- ・二次募集から新たに応募される方も応募方法説明会動画の視聴は必須となります。

● 二次募集期間 11/16(木)12:30~11/17(金)12:30

● 二次応募結果通知 11/20(月)



支払い、
提出書類の準備等
次の手続きを忘れずに
行ってください!

参加決定後
11/24
[金]

申込書類提出および申込金納入

申込書類提出

提出方法の詳細は参加者として決定した方に別途お知らせします。
期日までに必ずご提出ください。

申込金納入

詳細は参加者に別途お知らせします。

海外旅行保険・
海外用レンタル携帯電話の
加入手続きを忘れずに!
詳細は P.11参照



研修旅行代金の支払いについて

申込金

留学センター指定の金融機関口座にお支払ください。
口座の詳細は参加者に別途お知らせします。申込金は研修旅行代金に充当されます。

金額	支払期日
200,000円	11月24日(金) 15:00まで

※研修旅行代金が30万円以下の場合、申込金は5万円です
※期日までに無連絡・未納入の場合は申込みが取消となる場合があります

残金

残金請求書は決定時オリエンテーションにて各参加者に配付します。
(支払期日は12月下旬～1月上旬予定)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税を
加算した額を請求します。

《重要》

ご旅行取引条件説明書(抜粋)で規定する取消料について

申込金の納入、各プログラムが指定する申込み書類を提出して、申込みが完了します。
申込み完了後、11/25(土)より取消料が適用になりますので注意してください。
取消の時期によって金額が変わります。
詳細は、各プログラム紹介ページ記載の企画料金および旅行取引条件書(P.29)を確認してください。

12/4
[月]
12/5
[火]
12/6
[水]

決定時オリエンテーション

- オリエンテーションは原則参加必須です。
- 留学センターの説明や他の参加者と知り合う貴重な機会ですので、授業がない限り出席をしてください。
- 参加プログラムによって実施日が異なります。左記実施日は予定です。参加者に改めて案内します。

1/24
[水]
1/25
[木]
1/26
[金]

出発前オリエンテーション

- オリエンテーションは原則参加必須です。
- 出発に必要な情報、海外でのサポートサービスについて共有します。
- 授業がない限り出席をしてください。
- 参加プログラムによって実施日が異なります。左記実施日は予定です。参加者に改めて案内します。



奨学金申請や
科目登録の情報を
逃さずチェック!
詳細はP.6参照

応募にあたっての注意

1 応募前によく確認を！

本募集要項・プログラムガイド、留学センター短期留学プログラム HP (<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/short>) にて募集条件やプログラム内容をよく確認してください。プログラムによっては過去に参加した学生の体験談を留学センター HP および、Waseda Global Gate (早稲田キャンパス22号館1階) にて公開していますので活用してください。

申込書類の一部「短期海外留学プログラム誓約書」および「短期海外留学プログラム重要留意事項」をよく読み、必ずご両親や保護者の同意を得たうえで申込みをしましょう。参加決定後にキャンセルをすることがないよう、ご自身の学事(授業や試験、科目登録等)や予定を申込み前によく確認しましょう。参加決定後は、留学センターが正当と認める理由以外による参加辞退は認めていません。キャンセルとなった場合には、理由にかかわらず規定の取消料が適用になりますので注意してください (P.29参照)。

2 参加資格について

以下、すべての参加資格を満たす方のみ応募を認めることとします。

1. 誓約書および重要留意事項の内容を理解し、保護者等の同意を得ていること。
2. 現地の事情を十分に調査し理解したうえで、厳格な行動管理・危機管理が可能であること。
3. 留学のために必要な手続きを、主体的かつ迅速・正確に遂行可能なこと。

3 参加制限に注意

プログラムによっては、早稲田大学の中・長期留学プログラムに参加する方、学部生か大学院生の種別、国籍等の条件によって参加ができない場合があります。各プログラムで条件がある場合は、プログラム紹介ページの「募集要項」欄に記載がありますので詳細をご確認ください。

※参加が認められなかった場合でも、短期留学プログラムの取消料は適用されますので、ご注意ください。

※一部のプログラムは申込時に語学スコアの提出が求められるものや面接が必要なものもあります。特に語学スコアの提出が必要なプログラムは、申込時に指定のスコアに達した語学能力証明書が提出できるよう、早めに受験してください。

また、留学センターの短期留学プログラムは日本の学校の春季休業期間中に実施されるため、プログラムによっては日本人の参加が多くなる、または日本人のみの参加となる可能性があることをよく理解したうえで申込みをしてください。

なお、プログラム一覧表(P.12)に「クローズ」と表記のあるプログラムについては、早大生のみ参加のプログラムとなります。

※休学期間中の短期留学プログラムへの参加可否は、所属学部・研究科によって異なります。

参加を希望する場合は募集期間までに留学センターへお申し出ください。

※中長期留学後、復学までの期間に短期留学プログラムへ応募することは可能ですが、期限内にご自身が主体となって手続き、オリエンテーションへの参加ができること、留学期間が重複しておらず、日本からプログラム指定の便で渡航できる場合に限りです。

対象者	参加制限
2024年3月に卒業する方	△ ※3月15日以降に帰国するプログラムへの参加はできません。
人間科学部 e スクール生 (通信教育課程受講者)	○
科目等履修生	×
交換留学生	×
早稲田大学海外留学秋募集 (2023年10月締切分) プログラムにて留学予定の方	△ ※中長期留学プログラムの手続きの都合上、短期留学プログラムへの参加が認められない場合があります。
2024年度春学期から渡航を伴う 1学期以上の留学を予定している方	×

※短期留学プログラムへの参加が認められたとしても、科目登録ができない場合があります。詳細は P.6 にてご確認ください。

4 参加決定後は…

MyWasedaでのWEB応募後、参加者として決定した方は正式な申し込み手続きが必要となります。

指定期限までに申込金を支払い、各プログラムが指定する申込書類を提出して申込み完了です。

指定期限を過ぎての申込金の支払い、申込書類提出は受付できません。指定期限までに正式な申し込み手続きが完了しないと参加が取消しになることがあるので注意しましょう。

各プログラムの申込みに必要な書類は、P.25に記載していますので、よく確認してください。

申込み書類は、提出前に自分用の控えをコピーし保管してください。

申込金は研修代金に充当されます。研修代金の残金のお支払期日は、別途参加者として決定した方にご案内します。

(支払期日:12月下旬~1月上旬予定)

5 科目登録について

留学センターの短期留学プログラムは科目登録が可能です。

学部生は任意で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム(春季)」(2024年度春学期設置科目扱い)の科目登録を行うことができます(1月予定)。

単位数は、参加プログラムに応じて、1~4単位と異なります。プログラムによっては、各語学レベルの参加人数により、授業時間数が減少し、履修単位数も減少する場合があります。概要は留学センターからのメールにて確認してください。

科目登録決定後は、取消および科目区分の変更はできませんので注意しましょう。

以下の場合、**科目登録ができません**。

- ・大学院に在籍している方
- ・2024年3月卒業を予定している場合
- ・2024年度春学期から1学期相当以上の留学/休学を予定している場合
- ・人間科学部 e スクール(通信教育課程受講者)所属の場合

なお、科目登録しない場合もプログラムへの参加は可能です。

また、科目登録を希望する場合、単位取得にはプログラム修了に加え、プログラム後のレポート課題提出が必要となります。

6 奨学金申請について

短期留学プログラムへの参加が決定し科目登録をした場合は、6~10万円支給の給付型奨学金を申請することができます。

申請方法等の詳細は、参加が決定した方を対象にメールにてご案内します(11月予定)。

※奨学金受給は審査(成績・経済状況等)結果によります。

※奨学金は、日本国籍または永住権を保有する方が応募対象となります。

※大学院生および3月卒業予定の学部生、また人間科学部eスクール生(通信教育課程受講者)は、科目登録をしなくても奨学金の申請は可能です(奨学金受給候補者に決定した場合、別途レポート提出を行っていただきます)。

7 ビザ(査証)の申請・取得について

プログラム、または国籍によっては渡航国・地域のビザ(査証)を申請・取得する必要があります。各プログラム紹介ページにて確認してください。

ビザの取得に際し、取得条件・資格の最新情報の確認、必要書類準備・申請は申込者の責任において行ってください。また、ビザ取得の可否判断は各国大使館・領事館の判断に委ねられています。短期留学の場合、申込みから出発までの期間が比較的小さいため、参加者は迅速に情報収集を行い、ビザの申請・取得をする必要があります。**ビザ申請可否や取得までの所要時間を含む最新情報を各自で応募前に必ず確認のうえ、応募してください。**

在京の大使館・領事館が混雑していたり、天災等の影響で閉館した際は地方の外国公館にて手続きをしなくてはならないこともあります。**万が一、出発までにビザが取得できなかった場合、プログラムに参加できない恐れがあるだけでなく、規定の取消料が適用になりますので、自身の国籍とその国籍保持者に対する手続きについてよく調べておくようにしましょう。**

プログラムによってはビザ申請代行手数料や申請実費が研修旅行代金に含まれている場合があります。その場合、参加者が該当プログラム参加にあたり必要なビザをすでに保持していたとしても研修旅行代金に含まれる申請代行手数料や申請実費は返金されませんので、ご理解のうえ申込みをしてください。



応募前に募集要項や
プログラムガイドを
よく確認してください!

8 プログラム内容の変更について

留学先機関等の諸事情によりプログラム内容(費用を含む)の一部や日本での発着空港(羽田または成田)が変更になることがあります。また、参加者の数が最少催行人数に達しない場合には、留学先機関、旅行会社等と協議のうえ実施の可否を決定します。その場合、参加希望者の承諾を得たうえで研修旅行代金が増額となることがあります。

震災・悪天候等の航空会社や留学先機関の手配に起因しない事由によりプログラム内容が変更になる場合の追加費用(国内外での欠航・遅延、交通・宿泊費等)は参加者の負担になります。

9 日程の変更はできません!

就職活動や部活・サークル活动等個人的理由で、各プログラムが指定する出発日、日本出発後の帰国日を変更すること、プログラム一時離団を伴う一時帰国はできません。(プログラム後、残って観光することも不可)

学事(授業や試験)の都合等やむを得ない事情により帰国日の短縮・延長を希望する場合は、応募結果通知日の正午までに留学センターへ相談してください。留学センターで検討し、留学先機関の承諾を確認のうえ、可否をお知らせします。

帰国日変更が認められた場合は「プログラム途中離団」となり、帰国時の空港への移動、変更にかかる追加費用等は参加者の負担・責任になります。

10 パッケージ型のプログラムです!

本募集要項・プログラムガイドで募集をするプログラムはすべて、あらかじめ決められた往復航空券を利用する「パッケージ型(受注型企画旅行)」での運営で、参加にあたってはP.29記載の「ご旅行取引条件説明書(抜粋)」が適用されます。参加者自身による航空券の予約・購入、出発日や帰国日の設定は認めていません。

なお、留学先機関との手続きや航空券の予約のためパスポートコピーの提出が必要です。航空券予約に際してはパスポート記載のローマ字氏名が必要となるため、MyWaseda登録時には必ずパスポート通りのローマ字氏名を入力してください。

国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税(以下、諸税・サービス料とします)は研修旅行代金に含めて記載していませんが、研修旅行代金請求時に併せてお支払いいただきます。プログラムごとの諸税・サービス料は各プログラムの紹介ページにて確認してください。諸税・サービス料は為替変動や航空会社規定により変更になる場合があります。

11 危機管理支援サービスへの加入について

留学センターのプログラムに参加する場合、早稲田大学が包括契約を結んでいる損害保険会社の海外旅行保険への加入を義務付けています。これにより、補償内容に準じた医療機関利用費用等が無料になるだけでなく、海外滞在中は1日24時間日本語・英語による早稲田大学専用の相談窓口「サポートデスク」を無料で利用できることで渡航中の事件、事故、病気、その他トラブル等の対応に備えています。

あわせて、留学センターが契約をしている携帯電話会社より用意される海外用レンタル携帯電話を現地に持参していただきます。(初期手数料等無料、申し込みの際にクレジットカードが必要です。)

プログラム参加にあたり、これらのサービスへの加入・契約は必須です。

12 参加報告書について

プログラム終了後に参加報告書の提出をお願いします。みなさんがプログラムを修了したことの確認を兼ねていますので、必ず提出してください。

参加報告書は、みなさんの短期留学プログラム経験を次に短期留学する学生に伝えることを目的としています。今後短期留学プログラムに参加しようと考えている学生にとって、プログラムに実際に参加されたみなさんの経験が大変貴重な資料となりますので、ぜひ率直な意見を聞かせてください。

参加報告書の内容は留学センター内で共有のうえ、参考情報として、今後留学センターHPや短期留学プログラムの応募方法説明会などで公開する場合があります。ただし、お名前などの個人情報とは公開いたしませんので、ご安心ください。

なお、参加報告書に関する詳細は、参加者の方に別途ご案内いたします(3月頃予定)。

次の学生のためにも
参加報告書は
必ず提出してね!



応募方法

Step 1

応募方法説明会動画の視聴

- ・プログラム応募にあたって本説明会動画の視聴は必須です。
- ・説明会では、募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法や重要ポイントの説明を予定しています。
- ・応募方法説明会の動画URLは、留学センターHP上に掲載します。(11月1日(水)予定)
- ・11月8日(水)12:30より開始となるWEB応募時の応募フォームURLは本説明会内でお知らせします。
留学センターHP内には掲載しません。
- ・11月6日(月)に開催予定の【留学経験者との相談会】への参加は任意となりますが、ぜひ積極的にご参加ください。

Step 2

必要書類の準備

- ・以下の表にてご自身が該当する書類を準備のうえ、指定の応募フォームにアップロードしていただきます。本募集要項および誓約書および重要留意事項の内容を保護者等に共有し、必ず同意を得たうえで書類を準備してください。
- ・参加資格(P.5参照)を満たしていない場合や、応募フォームや必要書類の未提出および内容に不備がある場合は応募者から外れてしまうので、十分ご注意ください。

〈WEB応募時に提出が必要な書類〉

対象者	書類名	補 足
全員	①短期海外留学プログラム誓約書	・留学センターHPよりダウンロードしてください。 ・本人および保護者等の署名が必要です。 ・ご自身の控えとして必ずコピーをとり、保護者等にも共有してください。
	②短期海外留学プログラム重要留意事項	
フィリピン・聖トマス大学プログラムへの参加を希望する方のみ	③新型コロナウイルス感染症ワクチン3回接種済みの接種証明書またはワクチン予防接種済証	・現地入国・入境やプログラム参加に際し、規定回数のワクチン接種完了が義務付けられているプログラムです。 ・参加を希望する場合のみ左記書類を提出してください。またP.22のプログラムガイドページの募集要項欄をあわせてご確認ください。 ・第2・3希望で該当プログラムを希望する場合も提出してください。 ・応募時点では必ずしも「ワクチン接種証明書(ワクチンパスポート)」である必要はなく、自治体より送付された接種券(クーポン券)に付いている「ワクチン予防接種済証(臨時)」でも構いません。 ・「ワクチン接種証明書(ワクチンパスポート)」を提出する場合、日・英表記は問いません。 ・証明書に関する詳細は、以下QRコードよりご確認ください。



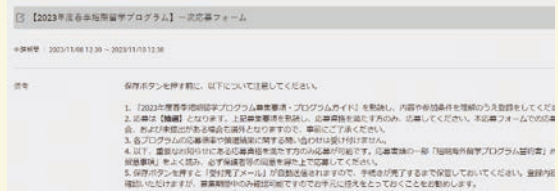
Step 3

指定MyWaseda応募フォームよりWEB応募

- ・参加者の決定は「抽選制」となります。「先着順」ではありません。
- ・MyWaseda にログイン後、「2023 年度春季短期留学プログラム応募フォーム」へアクセスしてください。
- ・注意事項など確認後、「申請」をクリックし、**必要事項の入力および必要書類のアップロード**をしたうえで、最後に「保存」をクリックして**応募完了**となります。

※指定URLからの応募は11月8日(水)12:30～可能となります。
指定時間前には応募できません。

※この募集要項に掲載のMyWaseda画面はテスト版の画面であり、実際の2023年度春季短期留学プログラム応募フォームの画面とは異なります。



〈MyWasedaでのWEB応募時の注意事項〉

- ・一次募集期間は11月8日(水)12:30～11月10日(金)12:30の間のみとなります。
- ・各プログラムへの応募倍率や抽選結果に関する問い合わせは受け付けません。
- ・一次募集では第2希望まで、二次募集では第3希望まで応募が可能です。ただし、**必ずしも第2・3希望まで選択する必要はありません**。応募の結果、第2・3希望のプログラムに参加が決定する場合もあるため、プログラムは慎重に選択してください。また、同じ留学先機関で複数のプログラムがある場合もあります。申込み前に内容をよく確認のうえ、応募するようにしてください。
- ・応募が正しく完了すると「受付完了メール」が自動送信されますので、大切に保管しておいてください。(このメールは参加が決定した際に留学センターがWasedaメールに送信する「応募結果通知メール」とは異なります)
- ・応募内容は、MyWaseda上の指定URLにて再度ログイン後確認可能ですが、ご自身の応募内容はお手元に控えをとっておいてください。
- ・募集期間中は何度でも登録ができます。一度応募した内容や希望するプログラムを変更する場合は再度、指定URLにアクセスし、入力・提出内容を変更した後に「保存」ボタンをクリックしてください。
- ・MyWasedaでの応募の際、「志望理由」を入力する欄があります。第1希望のプログラムについての志望理由を、**プログラムで学ぶ、または使用する言語の学習状況を含め350字以上～400字以内**で入力してください。
- ・志望理由が不明確であったり文字数が少ない場合は、応募の理由を確認する場合があります。
- ・**在学中の累計のGPAを記入する欄**もありますので、MyWaseda上で確認のうえ入力してください。入学後半年未満の場合はGPAは算出されないため入力は不要です。
- ・抽選結果は別途Wasedaメールにて通知します。一次募集の抽選の結果選外となった方は、11月16日(木)から募集開始予定の二次募集へ応募が可能です。なお、二次募集は定員に余裕がある等のプログラムのみ募集対象となります。
- ・応募フォームは日本語ページのみ対応です。
- ・応募フォームは正しく、必須回答項目はすべて記入し、必要書類を漏れなくアップロードしてください。
- ・MyWaseda応募フォームのシステムエラーについては、ITヘルプデスクへお問い合わせください。
- ・募集期間外の受付はできませんので、時間に余裕をもってMyWaseda応募フォームより応募してください。

募集期間外の受付は
できないので、早めに
準備して応募してね!



参加者は「抽選」で
決定します!



滞在先およびワクチン接種について

現地での学業を充実させるためには、現地での「生活」も充実させる必要があります。各滞在先タイプについてよく理解したうえで、現地生活を充実させましょう！

滞在先タイプによる比較

タイプ	メリット	デメリット
ホームステイ	<ul style="list-style-type: none">・語学の勉強に良い。・現地の家庭に入って生活するため、その国の文化や生活習慣を実体験することができる。	<ul style="list-style-type: none">・食事の時間、シャワーを利用して良い時間などに制限があり自由度は低い。・必ずしも自分が希望する家族構成でないこと、大学まで距離があることもある。
学生寮	<ul style="list-style-type: none">・同居人と気が合うと居心地は良い。・門限のある大学もあるが時間的な自由度は高い。	<ul style="list-style-type: none">・自由度が高い分、同居人と生活リズムや文化、気が合わないとストレスになることも。

- ・決定された滞在先を「個人的な理由」により変更することは原則できません。
- ・実際に現地に行き、生活をしたらうえてやはり不都合がある場合は、現地の担当事務所に相談してください。
- ・どの滞在先であっても施錠、貴重品管理は怠ることのないようにしてください。
- ・「日本はかなり治安の良い国である」ことを念頭におき、節度ある行動をとってください。
- ・一般的に、安全面、衛生面などの生活環境は日本と同じではないことを理解ください。

ホームステイに関する注意事項

- ・ホストファミリーの詳細情報は出発直前に確定となる、または諸事情(急用、病気等)で確定後に変更となる可能性があります。
- ・ホストファミリーの家庭環境は必ずしも同様ではなく、ホストファミリーのライフスタイルや家族構成(ご夫婦が高齢の場合、単親家庭、小さなお子様がいる家庭、同世代の異性のお子様がいる家庭、共働きの家庭、一人暮らしの方等)、人種、食事(ホストファミリーの手作り、冷凍食品、参加者自身での自炊等)、ペットの有無、設備、留学先機関までの通学距離等は、滞在先家庭によって異なります。「家族構成が気に入らない」、「場所が遠い」、「インターネット環境が不便」などの理由で変更依頼はできません。他の参加者のホストファミリーと比べないようにしてください。
- ・海外の食事(特に朝食)は日本と比べるとかなりシンプルです。基本的に朝は自分でパンを焼いたり、シリアルを用意して食べます。昼食がホームステイ費用に含まれている場合、ホームステイ先にある食材を使用して、自分でサンドイッチなどの昼食を準備し学校へ持参することが一般的です。
- ・食事がプログラム費用に含まれている場合も外食時の費用は原則自己負担となります。
- ・ホームステイ先で何か問題がある場合には、まずはホストファミリーと話し合ってください。話し合うことで解決できる場合がほとんどですが、話し合っても解決しない場合には現地の担当事務所に相談してください。
- ・他の日本人や、同じプログラムに参加する早稲田大学の学生、他の国からの学生と同じホームステイ先になることがあります。
- ・「ゲスト(お客様)」として滞在先ではなく、滞在中はハウスルール(家庭内の規則)を尊重して行動してください。「ゲストのようにおもてなしをしてくれる」や「週末もどこかに連れて行ってもらえる」といった過剰な期待をしたり、特別な扱いを要求しないようにしてください。

新型コロナウイルスワクチン接種についての注意事項

- ・ワクチン接種要件のあるプログラムはP.8をご確認ください。
- ・ワクチン接種要件がない場合、応募にあたり証明書の提出は必須ではありませんが、ホームステイ先の手配上ワクチン接種が推奨されています。プログラムによっては、ワクチン接種要件が完了していないとホームステイ先の手配に時間がかかる、もしくは手配ができない場合があります。

安心の海外生活をサポートします！

留学センターの海外短期留学プログラムに参加するには、以下の3つのサポートサービスに加入することが必須条件です。

1 海外旅行保険

補償内容は全プログラムで同じです。国や地域による違いはありません。渡航日数によって保険料が異なり、保険料は参加者負担です。保険料、加入方法(MyWasedaでの申請、指定金融機関口座への保険料納入)は、後日参加者にお知らせします(手続き時期:11月下旬~12月予定)。

[参考情報] 下記は2023年発の補償内容、保険料となります。2024年発の詳細は後日参加者にご案内します。

補償内容	補償金額	渡航日数(保険期間)	保険料	渡航日数(保険期間)	保険料
・傷害(死亡・後遺障害)	3,000万円	13日まで	12,920円	24~25日	18,750円
・疾病(死亡)	3,000万円	14日まで	13,350円	26~27日	20,190円
・治療・救済費用	無制限	15日まで	13,680円	28~29日	21,520円
・疾病に関する応急治療・救済費用 ※1	300万円	16~17日	14,480円	30~31日	22,500円
・留学生賠償責任危険	1億円	18~19日	15,550円	32~34日	20,790円
・留学生生活用動産損害	30万円	20~21日	16,630円	35~39日	23,980円
・航空機遅延費用	3万円	22~23日	17,840円	40~46日	28,500円
・航空機寄託手荷物遅延等費用	3万円				
・緊急時一時帰国費用 ※2	50万円				

※1「保険期間31日以内」の場合は補償対象です。
※2「保険期間3ヵ月起」の場合は補償対象です。

●渡航日数(保険期間)は日本出発日から日本帰着日まで計算します。プログラムごとの日数は各プログラムの紹介ページで確認できます。
●加入する保険は本学が包括契約を締結している東京海上日動火災保険(株)の海外旅行保険です。

2 海外でのサポート

海外での生活は誰にとっても不安なもの。些細な相談から病気の際の病院手配まで様々なケースに対応する「早稲田大学サポートデスク」を1日24時間365日運営し、主には以下のような問合せに対応しています。

ケガや病気になったとき



近くの病院を案内してほしいとき



パスポート等の盗難に遭ったとき



携行品が破損した時



健康・メンタル面の相談がしたいとき



その他
日常相談全般



●「早稲田大学サポートデスク」は海外での緊急アシスタンスサービスを提供する東京海上日動火災保険(株)のグループ会社・東京海上インターナショナルアシスタンス(株)が運営しています。

●サポートデスクへの登録は、海外旅行保険に加入することで自動的におこなわれます。

※早稲田大学サポートデスクが提供する緊急アシスタンスサービスは、何かあった場合に学生の元にスタッフを直接派遣し、現地でサポートするアテンドサービスではありませんので、予めご了承ください。

3 海外用レンタル携帯電話



本学、ご家族や友人、サポートデスクとのコミュニケーションに利用できる海外用レンタル携帯電話を参加者ひとりひとりに貸与します。初期設定料やレンタル料は無料、通話料のみ参加者の負担です。海外用の回線を使用するため、通話料も比較的安く抑えられています。

手続き方法は別途参加者にお知らせします。手続き時、クレジットカードの登録が必要ですので予め用意ください(手続き時期:12月上旬予定)。

●留学先の国・地域によってはスマートフォンのレンタルやSIMカードのみのレンタルも可能ですが、有料プランになる場合があるので、詳しくは手続きの際の案内を参照してください。

2023年度春季短期留学プログラム

一覧表

コースNo.	掲載ページ	プログラム実施先	国・地域	都市	出発日 - 帰国日	研修旅行代金	最大定員	履修単位	語学レベル	クラス運営		宿舎タイプ		
										オープン	コース	ホステル	学生寮	その他
1	P.13	プリティッシュコロンビア大学	カナダ	バンクーバー	2月25日(日)~3月24日(日)	876,700円 852,700円	30名	4単位	英語 初級~中級	●		●		
2	P.14	ビクトリア大学		ビクトリア	3月2日(土)~3月30日(土)	716,800円	15名	2単位	英語 初級~ 上級	●		●		
3	P.15	ワシントン大学	アメリカ	シアトル	2月4日(日)~2月25日(日)	687,200円	25名	1単位	英語 初級~上級	●		●		
4	P.16	オックスフォード大学	イギリス	オックスフォード	3月11日(月)~3月25日(月)	881,400円	25名	2単位	英語 中級~上級		●		●	
5	P.17	マルタ大学A日程	マルタ	ムシダ	2月9日(金)~3月5日(火)	541,400円	30名	2単位	英語 初級~上級	●				●
6	P.18	マルタ大学B日程			3月2日(土)~3月24日(日)	547,400円	30名	2単位	英語 初級~上級	●				●
7	P.19	Campus France グルノーブル・アルプ大学	フランス	グルノーブル	2月24日(土)~3月25日(月)	615,400円	15名	2単位	フランス語 初心者~上級	●			●	
8	P.20	アデレード大学	オーストラリア	アデレード	2月9日(金)~3月16日(土)	760,400円	25名	4単位	英語 初級~上級	●		●		
9	P.21	オークランド大学	ニュージーランド	オークランド	2月10日(土)~3月9日(土)	758,400円	20名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
10	P.22	聖トマス大学	フィリピン	マニラ	2月12日(月)~3月2日(土)	265,400円	15名	2単位	英語 初級~上級		●		●	
11	P.23	中原大学	台湾	桃園	3月3日(日)~3月23日(土)	110,900円	4名	2単位	中国語 初級~上級	●				●
12	P.24	慶熙大学校	韓国	ソウル	3月3日(日)~3月23日(土)	452,400円	10名	2単位	朝鮮語 初級~上級	●				●

【一覧表に関する補足説明】

●「研修旅行代金」

代金が複数表示されているプログラムは参加人数によって代金が異なります。

●「履修単位」

学部生で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム（春季）」(2024年度春学期設置科目扱い)として登録した場合に付与される単位数です。科目登録をしない場合もプログラムへの参加はできます。

●「クラス運営」

「オープン」は、早大生以外の参加者も参加するプログラム、「コース」は早大生向けに運営されているプログラムに参加します。

●「宿舎タイプ」

該当プログラムにおいて、最も泊数が多いタイプに印がついています。

●「語学レベル」

各プログラムが指定する語学レベル参加条件の目安です。「要語学スコア」と記載がない場合はTOEFL®等の語学スコアシートの提出は不要です。下の表は目安として参照してください。語学力を判定するプレイスメントテストを踏まえてクラス分けされるプログラムが多いですが、同レベルの参加者が少ない場合等は必ずしも最適のクラスに振り分けられないこともあります。語学スコアシートの提出が不要の場合、語学レベルの判断は自己判断で、やる気重視です！

初心者	学習歴がまったくない、またはほぼないビギナー。
初 級	使用できる単語や表現は限定的だが簡単な日常会話はこなせる。自己紹介をしたり、簡単な質問をしたりすることができる。
中 級	留学先での生活にほぼ支障がない程度のコミュニケーションがとれる。ある程度限定的な話題について会話、文章作成、読解ができ、ネイティブスピーカーとも緊張せず話することができる。
上 級	自身が得意とするフィールドのみでなく幅広い話題においてネイティブスピーカーとコミュニケーションがとれる。

初めての海外でも安心のカナダ!

ブリティッシュコロンビア大学

英語研修

29日間

研修期間

2024年
2月25日(日)~3月24日(日)

研修旅行代金

参加者 6名~15名 **876,700円**
16名~30名 **852,700円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。
※参加人数によって金額が変動します。



おすすめポイント

- ★英語を学ぶだけでなく、国際社会、ビジネス、スポーツなどのテーマに沿って、様々な社会問題の知識を身につけることができる
- ★現地学生によるイベントや English Onlyポリシーで英語力をイッキにのぼす
- ★カナダ屈指の名門大学 国際社会、環境、メディア論等、英語で学ぶテーマスタディが魅力

都市

大自然と都会の融合が特徴的なカナダ西部最大の都市であるバンクーバーは、太平洋へのゲートウェイとして栄えてきました。雄大な山並みと海に囲まれた絶好のロケーションでは、一年を通じてアウトドアや芸術鑑賞などのアクティビティを楽しむことができます。また、多文化性あふれる環境ならではのレストランやショッピングも魅力の一つです。

留学先

ブリティッシュコロンビア大学は、世界大学ランキング40位以内にランクインする名門大学です。キャンパス内には図書館、庭園、博物館、劇場、ギャラリー、レストランなどの施設があり、50,000人以上もの学生が在籍しています。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。皆さんが研修を受けるEnglish Language Instituteは、ブリティッシュコロンビア大学のメインキャンパス内に設立された大学附属の研修施設です。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本 ●平均的な参加者数：100名以上
 - 1クラスあたりの人数：20名~
- 例年、午前と午後の授業の中で国際社会、ビジネス、スポーツなどの様々なテーマを扱った内容を学習し、グループ課題やディスカッション、プレゼンテーションを通して、話す・聞く・読む・書くといった英語の4技能向上を目指します。また英語力向上だけでなく、グローバルシチズンシップについての知識を身につけることを目的としています。参加者のほとんどは日本人ですが、現地大学生が企画するイベントやアクティビティ、English Onlyポリシーが実施されており、英語を使用する環境が整っています。また、ホームステイを通じ、カナダ文化を体感できるのも本プログラムの醍醐味です。

【注意事項】

※ワクチン接種についての注意事項については別途案内をご確認ください(P.10参照)。

募集要項

- 最少催行人数：6名 ●最大募集人数：30名
- 対象語学レベル：英語力初級~中級
- 宿泊先：ホームステイ (個室利用予定)
※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
- 食事：1日3食 (ただし、外食時は各自負担)
- 同行員：添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社：全日本空輸
- 査証：日本国籍の場合、eTA取得 (旅行代理店による代理申請にて手続きをいたします)。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間：日本国籍の場合、カナダ出国予定日+1日以上 (2024年3月24日以降) 必要
- 履修単位数：4単位

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	21:00~22:00 羽田もしくは成田発、バンクーバーへ ———日付変更線通過———
	バンクーバー	13:00~14:00 バンクーバー到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 27	バンクーバー	プログラム参加
		スケジュール
		09:00~12:30 クラス
		12:30~13:30 ランチタイム
		13:30~15:45 プロジェクト
		※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~27日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
28	バンクーバー	各自にて空港へ移動、チェックイン 16:00~17:00 バンクーバー発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過———
		機中泊
29	羽田 もしくは成田	18:00~19:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは全日本空輸利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(1日3食)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往路送迎費/eTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします)
※企画料金は92,670円(6~15名の場合)、90,270円(16~30名)と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費/現地空港と研修先または宿泊先間の復路送迎費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国語税(5,640円)、燃油サーチャージ・航空保険料(50,000円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国語税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

英国情緒溢れる花の街「ビクトリア」でCanadian Cultureを体感
ビクトリア大学

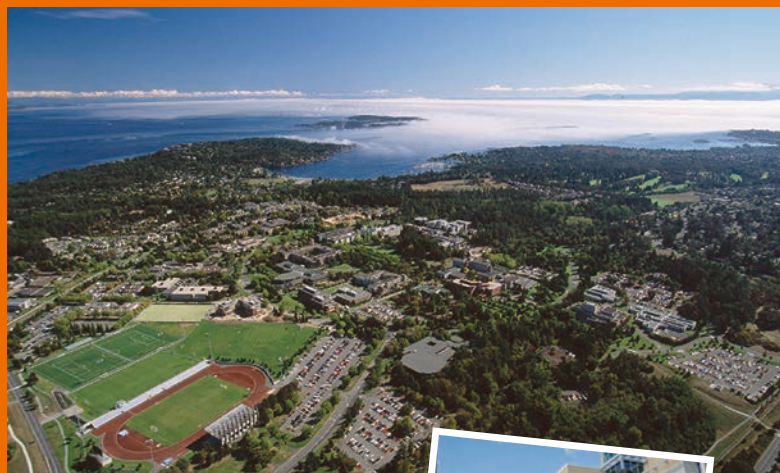
英語研修
29日間

研修期間

2024年
3月2日(土)～3月30日(土)

研修旅行代金 **716,800円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
 ※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
 ポイント

- ★コミュニケーションを中心とした授業
- ★課外活動とのバランスの取れたカリキュラム
- ★ビクトリア大学の学生との交流機会あり!

都市

ブリティッシュ・コロンビア州の州都ビクトリアはカナダで最も温暖な気候に恵まれ、1年を通して過ごしやすい街です。歴史的な背景から英国の影響が色濃く残る街並みや、美しい海岸、フレンドリーなコミュニティとしても知られています。港を囲むように遊歩道が整備されたダウンタウンや、ビクトリアのシンボリック存在の州議事堂、ブッチャート・ガーデンなどは観光地としての人気も高く、世界中から多くの人々が訪れます。

留学先

カナダ名門校のひとつ、ビクトリア大学は、ダウンタウンからバスで15分ほどの場所に位置し、海岸に近く自然あふれる美しいキャンパスでは約22,000人の学生が学んでいます。110か国から約3,700人の留学生を受け入れており、フレンドリーで国際色豊かな学生コミュニティやカフェテリア、レストラン、映画館、スポーツジムなど、充実したキャンパス施設も魅力です。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本 ●平均的な参加者数：150～200名
- 1クラスあたりの人数：10～18名

English Language Centerにて、4週間の集中英語研修プログラム、「Monthly English Program」に参加します。プレシメントテストにより初級から上級まで5つのレベルに分けられ、各自の語学力に合ったクラスで学ぶことができます。また、クラスルームの授業と、授業で学んだことを実践する場としてアクティビティのバランスがとれて良いカリキュラムになっています。月曜日から木曜日は、午前と午後2時間半ずつの授業を受けます。授業はコミュニケーションが中心で、英語4技能の向上、中でも特にスピーキング、リスニング強化を目的とした内容になっています。毎週金曜日には、カナダの文化やビクトリアの街をより深く知るための様々なアクティビティやフィールドトリップが用意されています。この企画・運営はCultural Assistantと呼ばれるビクトリア大学の学生が行っており、ビクトリア大学学生との交流の機会の一つにもなっています。その他に、カナダの一般家庭へのホームステイを通して、語学だけでなく現地の生きた文化や生活習慣を体験することができます。

【注意事項】

- 本プログラムへ応募をされる方は、希望順位に関わらず下記十分にご理解いただいたうえでご応募ください。
- 現地ホームステイの空き状況が逼迫しているため、ホームステイの手配ができない場合があります。
- ホームステイの手配上、新型コロナウイルスワクチン2回接種が推奨されています。
- ※ワクチン接種についての注意事項については別途案内をご確認ください。(P.10参照)。
- 万一手配できなかった場合、日程上、他のプログラムへの振替はできません。
- またその場合、春季短期留学プログラムへの参加はキャンセルとなり、振込済みの申込金は全額ご返金いたします。(振込手数料は申込者の負担となりますこと、予めご了承ください。)

募集要項

- 最少催行人数：6名 ●最大募集人数：15名
- 対象語学レベル：英語力初級～**上級**
- 宿泊先：〈3月2日～3月3日〉ビクトリア市内ホテル（相部屋利用予定）
 〈3月3日～3月29日〉ホームステイ（個室利用予定）
 ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
- 食事：〈ビクトリア市内ホテル〉なし
 〈ホームステイ〉1日3食（ただし、外食時は各自負担）
- 同行員：添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社：エア・カナダ
- 査証：日本国籍の場合、eTA取得（旅行代理店による代理申請にて手続きをいたします）。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間：カナダ出国予定日+1日以上（2024年3月30日以降）必要
- 履修単位数：2単位

日程表						
日	都市	予定				
1	羽田 もしくは成田	18:00～19:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてビクトリアへ ———日付変更線通過———				
	ビクトリア	14:00～15:00 ビクトリア到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 ホテル泊				
2	ビクトリア	チェックアウト後、送迎車にてホームステイ先へ移動 ホームステイ泊				
3 ↓ 27	ビクトリア	プログラム参加 スケジュール				
		<table border="1"> <tr> <td>09:00～11:30</td> <td>クラス</td> </tr> <tr> <td>11:30～12:30</td> <td>ランチタイム</td> </tr> <tr> <td>12:30～15:00</td> <td>クラス</td> </tr> </table>	09:00～11:30	クラス	11:30～12:30	ランチタイム
09:00～11:30	クラス					
11:30～12:30	ランチタイム					
12:30～15:00	クラス					
※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※3～27日は研修旅行取扱会社「無手記日」です。ホームステイ泊						
28	ビクトリア	送迎車にてビクトリア空港へ移動、各自にてチェックイン 9:00～10:00 ビクトリア発、乗継便にて羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊				
29	羽田 もしくは成田	16:00～17:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散				

・上記のフライトスケジュールはエア・カナダ利用の例です。
 ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム期間中のホームステイ先での食事(1日3食)／課外活動費(参加任意のものを除く)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／ホームステイ先と現地空港または現地ホテル間の往復送迎費用／現地空港と現地ホテル間の送迎費(参加人数により変動:5,000円～12,500円)／国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(4,510円)、燃油サーチャージ・航空保険料(59,800円)、国際観光旅客税(1,000円)
 ※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。また、現地空港と現地ホテル間の送迎費は参加人数により変動するため、参加人数決定後に金額が確定します。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／ビクトリア市内ホテルでの食事／課外活動費(参加任意のもの)／その他個人的生活諸費用／現地空港と現地ホテル間の送迎費(参加人数により変動:5,000円～12,500円)／国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(4,510円)、燃油サーチャージ・航空保険料(59,800円)、国際観光旅客税(1,000円)
 ※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。また、現地空港と現地ホテル間の送迎費は参加人数により変動するため、参加人数決定後に金額が確定します。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



パブリック・アイビー校でリスニング・スピーキング力アップ!
ワシントン大学

英語研修

22日間

研修期間

2024年
2月4日(日)~2月25日(日)

研修旅行代金 **687,200円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★アメリカの名門パブリック・アイビー校を体感!
- ★リスニング、スピーキングを中心とした授業でコミュニケーション能力アップ
- ★午後のフィールドトリップでシアトルの街を満喫

都市

アメリカ北西部最大の都市であるシアトルは、周りを山や湖などの自然に囲まれた住みやすい街の一つです。美術館、水族館、博物館、動物園などもあり、また世界のトップ企業である、ボーイング、マイクロソフト、アマゾン、スターバックスコーヒーなどの発祥の地でもあります。

留学先

ワシントン大学は1861年に設立された「パブリック・アイビー」と呼ばれるアメリカの名門公立大学のひとつ。シアトルの中心部に位置し、5万人近い学生が通う大規模校で、早稲田大学とは長期留学プログラムも実施している関係の深い学校です。英語プログラムは大学附属の語学研修機関International & English Language Programs (IELP)にて行われます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域: 日本、韓国、台湾 ●平均的な参加者数: 40~70名
 - 1クラスあたりの人数: 12~18名
- 英語のコミュニケーション能力を向上させる3週間の短期英語プログラムSTEPに参加します。午前中に1日3時間のカリキュラムが設定されており、アメリカ映画を題材とした授業や、現地の住民へのインタビュー等、リスニングやスピーキングの強化をめざした内容となっています。1クラスは平均14名程度で構成され、到着後に行われるクラス分けテストにより、初級レベルから上級レベルまで自分の語学力にあったクラスで学ぶことができます。午後に行われるフィールドトリップでは、授業で学んだ英語表現を活用するとともに、アメリカ文化を体感することもできます。研修期間中はホストファミリー宅に滞在し、アメリカの一般的な家庭生活に触れることもできるプログラムです。

【注意事項】

※ワクチン接種についての注意事項については別途案内をご確認ください(P.10参照)。

募集要項

- 最少催行人数: 10名 ●最大募集人数: 25名
- 対象語学レベル: 英語力初級~上級
- 宿泊先: ホームステイ (相部屋利用予定)
※原則、早大生と同室
- 食事: 1日3食 (ただし、外食時は各自負担)
- 同行員: 添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社: デルタ航空
- 査証: 日本国籍の場合、ESTA取得 (旅行代理店による代理申請にて手続きをいたします)。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間: 日本国籍の場合、日本帰国時 (2024年2月25日以降) まで有効なものが必要
- 履修単位数: 1単位

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	16:00~17:00 羽田もしくは成田発、シアトルへ ———日付変更線通過———
	シアトル	9:00~10:00 シアトル到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 20	シアトル	プログラム参加 スケジュール 09:00~12:20 クラス 12:20~13:15 ランチタイム 13:15~16:00 課外活動(週2回) ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~20日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
	シアトル	送迎車にて空港へ移動、チェックイン 11:00~12:00 シアトル発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
22	羽田 もしくは成田	15:00~16:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはデルタ航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(1日3食)/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/ESTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は73,720円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/ホームステイ先でのインターネット使用料/その他の個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(10,190円)、燃油サーチャージ・航空保険料(50,000円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。
これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



歴史ある大学都市で伝統的なオックスフォード文化を満喫!

オックスフォード大学

英語研修

15日間

研修期間

2024年
3月11日(月)~3月25日(月)

研修旅行代金 **881,400円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

- ★幅広いイギリス文化に触れることができるカリキュラム
- ★寮生活を通じてオックスフォード大学の伝統的なカレッジ生活が体験できる
- ★オックスフォード大学の学生による学習・生活面のサポート



都市

オックスフォードはロンドンから鉄道で1時間、バスで2時間ほどの距離に位置する世界的に有名な学術都市です。また、多数の歴史的建造物を有する観光都市でもあり年間を通じて多くの留学生や観光客が訪れます。オックスフォードは、3月から春を迎え、少しずつ日中の暖かさが戻ってくるころです。また、例年3月にはOxford Literary Festival(オックスフォード文学フェスティバル)が催されており、文学の街イギリス・オックスフォードが大変活気づく時期でもあります。

留学先

11世紀創立のオックスフォード大学は、学術的な研究機関として、またチュートリアル制度、カレッジ制度を特徴としたユニークな教育機関として世界にその名を誇る名門大学です。研修が行われるハートフォードカレッジ(Hertford College)の設立は1280年代にまで遡ります。中世のたたずまいが美しく、中庭を中心に教会や図書館も併設されており、学術の知と歴史を感じさせるカレッジです。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域:日本
- 平均的な参加者数:15~25名
- 1クラスあたりの人数:12名

「British Society and Culture Programme」は、幅広くイギリスの文化学習ができる人気プログラムです。授業ではイギリス社会・慣習・歴史・文化等、多様なトピックを用い学習します。プログラム期間中はオックスフォード大学の学生RA(Residential Adviser)が学習・生活のサポートをしてくれます。授業後や休日にはRAが企画する課外活動(別途実費負担)などに参加し交流を楽しむこともできます。その他、重厚な雰囲気を持つカレッジでの寮生活や、ドレスアップして参加するアフターヌーンティーなど、伝統的なオックスフォード文化を満喫できるプログラムです。

【注意事項】

※このプログラムは早大生のみ参加のプログラムです。

募集要項

- 最少催行人数:12名
- 最大募集人数:25名
- 対象語学レベル:英語力中級~上級
- 宿泊先:学生寮(個室利用予定)
- 食事:平日3食、土日1~3食(土日は課外活動有無等により異なります)
- 同行員:添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社:全日本空輸
- 査証:日本国籍の場合、不要。
外国籍の場合は各自にて取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間:日本国籍の場合、日本帰国時(2024年3月25日以降)まで有効なものが必要
- 履修単位数:2単位

日程表													
日	都市	予定											
1	羽田 もしくは成田 ロンドン オックスフォード	9:00~10:00 羽田もしくは成田発、ロンドンへ 15:00~16:00 ロンドン到着 到着後、送迎車にて研修先へ移動 学生寮泊											
	オックスフォード	プログラム参加 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">スケジュール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>09:00~10:30</td> <td>クラス</td> </tr> <tr> <td>11:00~12:30</td> <td>クラス</td> </tr> <tr> <td>12:30~14:00</td> <td>ランチタイム</td> </tr> <tr> <td>14:00~16:00</td> <td>クラス</td> </tr> <tr> <td>夜</td> <td>課外活動</td> </tr> </tbody> </table> <p>※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~13日目は研修旅行取組会社「無手配日」です。 学生寮泊</p>	スケジュール		09:00~10:30	クラス	11:00~12:30	クラス	12:30~14:00	ランチタイム	14:00~16:00	クラス	夜
スケジュール													
09:00~10:30	クラス												
11:00~12:30	クラス												
12:30~14:00	ランチタイム												
14:00~16:00	クラス												
夜	課外活動												
2 ↓ 13	オックスフォード ロンドン	送迎車にて空港へ移動、チェックイン 19:00~20:00 ロンドン発、羽田もしくは成田へ 機中泊											
15	羽田 もしくは成田	17:00~18:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散											

・上記のフライトスケジュールは全日本空輸利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/課外活動費(参加任意のものを除く)/プログラム期間中の食事(平日3食、土日1~3食(土日は課外活動有無等により異なります))/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は93,140円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(27,300円)、燃油サーチャージ・航空保険料(50,800円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



一度は行きたい地中海リゾートの要塞都市
マルタ大学 A日程

英語研修

26日間

※コースNo.6 マルタ大学 B日程とは、
研修期間/プログラム日数/金額/日程表等が異なりますので応募の際はご注意ください。

研修期間

2024年
2月9日(金)～3月5日(火)

研修旅行代金 **541,400円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

Image by veiwimgmalta.com, Clive Vella



おすすめ
ポイント

- ★欧州の中でも比較的物価が安め
- ★スピーキングに特化したConversation Classがある
- ★首都まで近いため、休日は地中海のリゾートを楽しめる！

都市

マルタ共和国は地中海に浮かぶ島国で、イギリス連邦加盟国でもあり、英語とマルタ語が公用語です。地中海の美しい海に囲まれたマルタ島の首都ヴァレッタは街全体が世界遺産に指定されており、どこを歩いても絵になる景色が広がっています。マルタ騎士団、巨石文明などマルタの長い歴史と文化を感じることができます。島全体で東京23区の面積の半分ほどの大きさで、島内に点在する世界遺産を見てまわることもできます。

留学先

Malta University Language School (マルタ大学附属語学学校)にて学びます。ケンブリッジ英語教授法認定資格または修士号取得者の経験豊富な講師陣が揃っており、アジア、ヨーロッパ、南米など多くの国から学生を受け入れています。Malta University Language Schoolのある「Msida(ムシダ)」は公共交通機関も整備されており、首都ヴァレッタまでもバスで近いため、授業がない時間も有意義に過ごすことができます。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、中国、イタリア、フランス
●平均的な参加者数：50～100名 ●1クラスあたりの人数：9～15名
基本的な「話す・聞く・読む・書く」の授業とあわせ、正確で流暢な英語力の上達を目指す会話のクラスも受講します。4技能の中でも特にスピーキング力を上げることに力を入れながら、文法・語彙・発音の向上もできるような内容です。事前にオンラインテストがあるため、自分のレベルに合ったクラスで様々な国籍や年齢の学生と共に学ぶことができるプログラムです。滞在先とMalta University Language Schoolは同じ敷地内にあり、通学も徒歩圏内で非常に便利です。また、カフェやレストラン、プール、ジムなどの様々な施設も敷地内にあるため、授業以外でも充実した時間を過ごすことができます。

【注意事項】

- ※参加決定後、オンラインテストを受けていただきます。
- ※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申し込みください。
- ※滞在先チェックイン時にEco Tax €5、Security Deposit €200をお支払いいただきます。Security Depositはチェックアウト時に部屋に損傷等がなければ全額返金されます。
- ※査証申請にあたり入学許可書が必要な場合は発行料€50をお支払いいただきます。

募集要項

- 最少催行人数：10名
- 最大募集人数：30名
- 対象語学レベル：英語力初級～上級
- 宿泊先：〈2月10日～2月11日〉ドバイ空港内のホテル（個室利用予定）
〈2月11日～3月4日〉現地大学手記宿舎（相部屋利用予定）
※原則、早大生と同室
- 食事：〈ドバイ空港内のホテル・現地大学手記宿舎〉なし
- 同行員：添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社：エミレーツ航空
- 査証：日本国籍の場合、不要。外国籍の場合は各自にて取得していただきます。
- 旅券必要残有効期間：日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日+3か月以上（2024年6月4日以降）必要
- 履修単位数：2単位

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	22:00～23:00 羽田もしくは成田発、乗継地ドバイへ 機中泊
2	ドバイ	5:00～6:00 ドバイ 到着 到着後、各自宿泊先へ移動 ホテル泊
3	ドバイ マルタ(ムシダ)	ホテルチェックアウト後、 空港にて各自チェックイン 7:00～8:00 ドバイ発 マルタ(ムシダ)へ 13:00～14:00 マルタ(ムシダ) 到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 現地大学手記宿舎泊
4 ↓ 24	マルタ(ムシダ)	プログラム参加 スケジュール 09:00～10:30 Lessons 10:30～11:00 Break 11:00～12:30 Lessons 12:30～12:45 Break 12:45～13:45 Conversation Class ※基本的には上記のスケジュールとなりますが、午後のスケジュールとなる場合もあります。 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 ※4～24日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 現地大学手記宿舎泊
25	マルタ(ムシダ)	送迎車にて空港へ移動、各自にてチェックイン 14:00～15:00 マルタ発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
26	羽田 もしくは成田	22:00～23:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはエミレーツ航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/教材費/乗継地(ドバイ)での宿泊費(往路のみ)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は59,140円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(9,560円)、燃油サーチャージ・航空保険料(80,960円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年9月14日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



一度は行きたい地中海リゾートの要塞都市
マルタ大学 B日程

英語研修

23日間

※コースNo.5 マルタ大学 A日程とは、研修期間/プログラム日数/金額/日程表等が異なりますので応募の際はご注意ください。

研修期間

2024年
3月2日(土)~3月24日(日)

研修旅行代金 **547,400円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

Image by veiwimgmalta.com, Clive Vella



おすすめポイント

- ★欧州の中でも比較的物価が安め
- ★スピーキングに特化したConversation Classがある
- ★首都まで近いため、休日は地中海のリゾートを楽しめる!



都市

マルタ共和国は地中海に浮かぶ島国で、イギリス連邦加盟国でもあり、英語とマルタ語が公用語です。地中海の美しい海に囲まれたマルタ島の首都ヴァレッタは街全体が世界遺産に指定されており、どこを歩いても絵になる景色が広がっています。マルタ騎士団、巨石文明などマルタの長い歴史と文化を感じることができます。島全体で東京23区の面積の半分ほどの大きさで、島内に点在する世界遺産を見てまわることもできます。

留学先

Malta University Language School (マルタ大学附属語学学校)にて学びます。ケンブリッジ英語教授法認定資格者または修士号取得者の経験豊富な講師陣が揃っており、アジア、ヨーロッパ、南米など多くの国から学生を受け入れています。Malta University Language Schoolのある「Msida(ムシダ)」は公共交通機関も整備されており、首都ヴァレッタまでもバスで近いため、授業がない時間も有意義に過ごすことができます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域: 日本、韓国、中国、イタリア、フランス
 - 平均的な参加者数: 50~100名 ●1クラスあたりの人数: 9~15名
- 基本的な「話す・聞く・読む・書く」の授業とあわせ、正確で流暢な英語力の上達を目指す会話のクラスも受講します。4技能の中でも特にスピーキング力を上げることに力を入れながら、文法・語彙・発音の向上もできるような内容です。事前にオンラインテストがあるため、自分のレベルに合ったクラスで様々な国籍や年齢の学生と共に学ぶことができるプログラムです。滞在先と Malta University Language Schoolは同じ敷地内にあり、通学も徒歩圏内で非常に便利です。また、カフェやレストラン、プール、ジムなどの様々な施設も敷地内にあるため、授業以外でも充実した時間を過ごすことができます。

【注意事項】

- ※参加決定後、オンラインテストを受けていただきます。
- ※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申し込みください。
- ※滞在先チェックイン時に Eco Tax €5, Security Deposit €200 をお支払いいただきます。Security Depositはチェックアウト時に部屋に損傷等がなければ全額返金されます。
- ※査証申請にあたり入学許可書が必要な場合は発行料€50をお支払いいただきます。

募集要項

- 最少催行人数: 6名 ●最大募集人数: 30名
- 対象語学レベル: 英語力初級~上級
- 宿泊先: 現地大学手配宿舎 (相部屋利用予定)
※原則、早大生と同室
- 食事: なし
- 同行員: 添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社: ターキッシュエアラインズ
※イスタンブール乗継となり、往復ともに早朝・深夜を含む12時間以上の乗継時間となる予定です。
- 査証: 日本国籍の場合、不要。外国籍の場合は各自にて取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間: 日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日+3か月以上 (2024年6月23日以降) 必要
- 履修単位数: 2単位

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	22:00~23:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてマルタへ 機中泊
2	マルタ(ムシダ)	18:00~19:00 マルタ到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 現地大学手配宿舎泊
3 ↓ 21	マルタ(ムシダ)	プログラム参加 スケジュール
		09:00~10:30 Lessons
		10:30~11:00 Break
		11:00~12:30 Lessons
		12:30~12:45 Break
		12:45~13:45 Conversation Class
※基本的には上記のスケジュールとなりますが、午後のスケジュールとなる場合もあります。 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 ※3~21日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 現地大学手配宿舎泊		
22	マルタ(ムシダ)	送迎車にて空港へ移動、各自にてチェックイン 9:00~10:00 マルタ発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
23	羽田 もしくは成田	19:00~20:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはターキッシュエアラインズ航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/教材費/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は59,740円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,050円)、外国諸税(5,010円)、燃油サーチャージ・航空保険料(62,800円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年9月14日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



フランス政府公的機関のお墨付き!

Campus France グルノーブル・アルプ大学

フランス語研修

31日間

研修期間

2024年

2月24日(土)~3月25日(月)

研修旅行代金 **615,400円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

- ★Campus Franceパリ本局が提供する良質の語学・文化プログラム!
- ★フランス語の初心者から上級者まで参加OK!
- ★課外アクティビティへの参加を通じてフランス文化も学べる



都市

留学先があるローヌ・アルプ地方は、フランス最高峰モン・ブランがそびえるアルプス山脈や湖など雄大な自然がある緑豊かな地域です。グルノーブルは、ドイツ・スイス・イタリア・地中海にも近い山岳都市で見事なアルプス山脈に取り囲まれています。自然豊かな街で、夏も冬も様々なスポーツを楽しむことができ、1968年には冬季オリンピック開催地となりました。

留学先

留学先であるグルノーブル・アルプ大学附属のフランス語教育センターは、教育の質の良さから評判が高く、Campus Franceパリ本局が長年にわたり同様のプログラムを実施してきた実績があります。良質な学校に与えられるラベルLabel Qualité FLEの認定をフランスの外務・ヨーロッパ省、高等教育研究省、文化省から受けており、大学附属のフランス語教育機関が共通基準の下に加盟するADCUEFEの加盟機関でもあります。リヨン空港からのアクセスも良い環境にあります。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域:アメリカ、中国、メキシコ、コロンビア、韓国、カナダ、シリア
 - 平均的な参加者数:50名 ●1クラスあたりの人数:10~16名
- このプログラムは、Campus Franceパリ本局が提供する4週間の短期フランス語学留学プログラムとなり、グルノーブル・アルプ大学附属のフランス語教育センターで学びます。プログラムは参加者のニーズや興味に応じた授業内容が構築されており、フランス語の初級から上級者まで、レベルを問わずプログラムに参加することが可能です。初日にクラス分けテストが実施され、それぞれ自分のレベルに合ったクラスで学びます。受講者のニーズや興味に合わせたテーマで、様々な媒体を利用して進められるコミュニケーション重視の授業形態です。また様々な文化アクティビティや社会見学なども企画されています。

【注意事項】

※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申し込みください。

募集要項

- 最少催行人数:10名
- 最大募集人数:15名
- 対象語学レベル:フランス語力初心者~上級
- 宿泊先:学生寮(個室利用予定)
- 食事:なし
- 同行員:添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社:エミレーツ航空
- 査証:日本国籍の場合、不要。
外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間:日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日+3か月以上(2024年6月24日以降)
- 履修単位数:2単位

日程表

日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	22:00~23:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてリヨンへ 機中泊
	リヨン	13:00~14:00 リヨン到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動
2	グルノーブル	学生寮泊
	グルノーブル	プログラム参加 スケジュール
3 ↓ 29		08:30~12:30 クラス 12:30~13:00 ランチタイム 13:00~17:00 クラスもしくは課外活動
		※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~29日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
30	グルノーブル	送迎車にて空港へ移動、各自にてチェックイン
	リヨン	15:00~16:00 リヨン発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
31	羽田 もしくは成田	17:00~18:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはエミレーツ航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/文化アクティビティ参加費(参加任意のものを除く)/フランス滞在中の健康保険料・賠償責任保険料/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定に記載されている「企画料金」には、以下の金額が適用されます。) ※企画料金は66,540円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/アクティビティ参加費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(9,710円)、燃油サーチャージ・航空保険料(80,920円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ、航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



優れた研究と教育方法で高い評価を受ける、豪州内屈指の名門大学
アデレード大学

英語研修

37日間

研修期間

2024年
2月9日(金)～3月16日(土)

研修旅行代金 **760,400円**

※国内空港使用料および現地空港諸税、国際観光旅客税は含まれません。

※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★5週間のプログラムでしっかり英語を学ぶ!
- ★現地学生とのコーヒースポット巡りや野生動物公園への課外活動もあり!



都市

オーストラリアの中央南部に位置する南オーストラリア州の州都・アデレードは、歴史的建造物と近代的建造物が混在する美しい街並み特徴です。人口130万人を擁するオーストラリアで5番目に大きな都市でありながら、年間を通して過ごしやすい地中海性気候や比較的低い物価(シドニーやメルボルンより約12%低い)であることから、現地学生はもちろん、留学生にとっても、レクリエーションや勉強に理想的な環境です。

留学先

オーストラリア全土で3番目に古い歴史を持ち、オーストラリア版アイビー・リーグと呼ばれる“Group of Eight”の一員であるアデレード大学の附属語学学校English Language Centre(ELC)にて学びます。ELCは、優秀な講師陣のサポートが受けられ、質の高い教育を提供していることで有名です。近年の調査では、オーストラリア国内の語学学校42校のうち、留學生生活全般において、学生満足度1位を獲得しています。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域: 日本、韓国、中国、南米・中東諸国
 - 平均的な参加者数: 150名 ●1クラスあたりの人数: 最大18名(平均14名)
- General English For Academic Purposes (GEAP) は、1日4時間、午前または午後に英語クラスを受講します。月曜日～木曜日はコアクラスに加え、曜日によってスピーキング・ライティング・リスニング・リーディングの各4技能のワークショップが行われます。金曜日はSpecialisation Classとして、グローバルコミュニケーションスキル、オーストラリアに関する研究・現代文化、TOEFL/IELTSの試験対策など、自身の興味等に応じたクラスを選択します。なお、プログラム開始前に受験するレベル確認テストの結果によって適切なレベルのクラスに振り分けられます。プログラム参加中の滞りは一般家庭でのホームステイとなり、オーストラリアの日常生活や文化に対する理解を深めることができます。

【注意事項】

※ワクチン接種についての注意事項については別途案内をご確認ください(P.10参照)。

募集要項

- 最少催行人数: 10名
- 最大募集人数: 25名
- 対象語学レベル: 英語力初級～上級
- 宿泊先: ホームステイ(個室利用予定)
- ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり。
- 食事: 1日3食(ただし、外食時は各自負担)
- 同行員: 添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社: カンタス航空
- 査証: 日本国籍の場合、ETA取得(各自にて手続きいただきます)。
- 外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間: 日本国籍の場合、日本帰国時(2024年3月16日以降)まで有効なものが必要
- 履修単位数: 4単位

日程表								
日	都市	予定						
1	羽田 もしくは成田	22:00～23:00 羽田もしくは成田発、 乗継便にてアデレードへ 機中泊						
2	アデレード	17:00～18:00 アデレード到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 ホームステイ泊						
3 ↓ 36	アデレード	プログラム参加 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">スケジュール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>09:00～13:00 (又は13:30～17:30)</td> <td>クラス</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td>課外活動など</td> </tr> </tbody> </table> <p>※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3～36日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊</p>	スケジュール		09:00～13:00 (又は13:30～17:30)	クラス	午後	課外活動など
スケジュール								
09:00～13:00 (又は13:30～17:30)	クラス							
午後	課外活動など							
37	アデレード 羽田 もしくは成田	送迎車にて空港へ移動、チェックイン 06:00～07:00 アデレード発、 乗継便にて羽田もしくは成田へ 20:00～21:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散						

・上記のフライトスケジュールはカンタス航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(1日3食)/課外活動費(参加任意のもの除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は81,040円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/ETA申請料/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(16,040円)、燃油サーチャージ/航空保険料(航空券代に含まれる)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



自然豊かな多様性溢れるニュージーランド屈指の名門大学で学ぼう！

オークランド大学

英語研修

29日間

研修期間

2024年
2月10日(土)～3月9日(土)

研修旅行代金 **758,400円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、国際観光旅客税は含みません。

※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★社会や職場でつかえる英語を学べ、すぐに街中で実践できる都市型キャンパス
- ★豊かな自然を満喫しながら、過ごしやすい環境の中で英語学習に集中できる
- ★無理なく学べるレベル別クラス編成で着実に英語スキルUP

都市

かつて首都であった歴史を持つオークランドは、ニュージーランド最大の都市です。シティ中心部ではグルメや音楽などを楽しむことができ、少し足をのばせば美しいビーチや48カ所の死火山などの自然も満喫することができます。地域人口の約40%は海外出身者が占めるグローバル都市である一方、先住民であるマオリの文化にも触れることができる観光都市でもあります。

留学先

オークランド大学は1883年に創設され、4万人以上の学生、約7千人の留学生が学ぶニュージーランド最大の大学です。世界ランキングにおいて100位以内に位置するニュージーランド最高の名門大学であり、アカデミック分野のみならず、優秀なビジネスパーソンを輩出する大学としても名声を得ています。研修が行われるEnglish Language AcademyがあるCity Campusはオークランドの中心に位置しているため利便性も高いうえ、キャンパス内にも医療機関、図書館、カフェなどがあり、施設も大変充実しています。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、中国、台湾、タイ、コロンビア、中東
 - 平均的な参加者数：300-350名 ●1クラスあたりの人数：18名
- オークランド大学のGeneral English Programは、社会や職場で役立つコミュニケーション能力を伸ばすことを目的としたプログラムです。スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、全てのスキルをバランスよく学びながら、グループワーク等を通じてコミュニケーションスキルの向上を目指します。英語レベルが中級以上の学生は、通常の語学学習の他に、学生一人一人がレベルや目的に合わせて履修できるElective Class(選択科目)を履修することが可能です。「ビジネス英語」や「コミュニケーションスキル」などを選択することができます。初級レベルの学生は通常の語学学習にフォーカスをあてて勉強します。

- 【注意事項】**
- ※現地でのクラス分けのため、出発前にPlacement Testレベル分けテストを受験していただきます。
 - ※査証申請にあたり証明書が必要な場合は発行料\$45をお支払いいただきます。
 - ※ワクチン接種についての注意事項については別途案内をご確認ください(P.10参照)。

募集要項

- 最少催行人数：10名 ●最大募集人数：20名
- 対象語学レベル：英語力初級～上級
- 宿泊先：ホームステイ(個室利用予定)
※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり。
- 食事：平日2食(朝・夕)、土日3食(ただし、外食時は各自負担)
- 同行員：添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社：ニュージーランド航空
- 査証：日本国籍の場合、eTA取得
(旅行代理店による代理申請にて手続きをいたします)。
外国籍の場合は各自にて取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間：日本国籍の場合、ニュージーランド滞在期間+3カ月以上
(2024年6月9日以降) 必要
- 履修単位数：2単位

		日程表	
日	都市	予定	
1	羽田 もしくは成田	18:00～19:00 羽田もしくは成田発、オークランドへ	機中泊
2	オークランド	09:00～10:00	オークランド到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 ホームステイ泊
3 ↓ 28	オークランド	プログラム参加	
		スケジュール	
		08:15～12:30 (又は13:00～17:15)	クラス
		12:30～13:30 午後	ランチタイム 課外活動など
※クラス分けテストの結果によって、午後からの授業となる可能性もあります。 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3～28日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊			
29	オークランド 羽田 もしくは成田	送迎車にて空港へ移動、チェックイン 09:00～10:00 オークランド発、羽田もしくは成田へ	
		16:00～17:00	羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはニュージーランド航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/現地大学指定保険料/プログラム期間中の食事(平日2食(朝・夕)、土日3食)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/教材費/eTA申請料/IVL(国際観光税)・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします)。
※企画料金は80,840円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(9,470円)、燃油サーチャージ・航空保険料(航空券代に含まれる)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



スペイン統治下の面影残る首都マニラでフィールドワーク!
充実したBuddy制度が魅力のプログラム

聖トマス大学

英語研修

20日間

研修期間

2024年
2月12日(月)～3月2日(土)

研修旅行代金 **265,400円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★リーズナブルな研修旅行費が魅力!
- ★「話す、聞く、読む、書く」をバランスよく学ぶ!
- ★聖トマス大学生のStudent Assistant によるBuddy制度で英会話力アップ!



都市

東京から約4時間のフライトで到着ができる、日本からもっとも近い英語圏の国、フィリピン共和国の首都であるマニラが研修地です。気候は雨季と乾季があるものの、基本的には1年中高温多湿で、2月の最低・最高気温は約25℃～31℃。日本との時差は、マイナス1時間です。街中には植民地時代の古いヨーロッパ風の建築物、庶民的な街並みが混在して独特の雰囲気を作り出しています。

留学先

聖トマス大学は、フィリピン大学、デラサール大学、アテネオデマニラ大学とともに、フィリピンでは名門といわれる4大学のひとつで、フィリピン最古の大学といわれています。キャンパス内には歴史が感じられる建物が多く立ち並び、芝生が広がる開放的なスポーツ広場、学生寮のほか、スターバックスコーヒー、コンビニエンスストアといった商店や、銀行、附属病院等がそろっており、キャンパス内で不自由なく生活することができます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域: 日本
 - 平均的な参加者数: 7～15名 ●1クラスあたりの人数: 9～15名
- 「Intensive English Language and Filipino Culture Program」と題して、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング、等を学習するだけでなく、サバイバル、ソーシャル、アカデミック英語の実用的な使い方を学びます。また、プログラム中はBuddy(聖トマス大学のStudent Assistant)との英会話を通じての交流の機会があるとともに、フィリピンの豊かな歴史と文化遺産に触れることができます。フィリピンでの英語研修は、その費用面の安さ、ホスピタリティの高さもあり近年人気があります。

【注意事項】

※このプログラムは早大生のみ参加のプログラムです。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	09:00～10:00 羽田もしくは成田発、マニラへ
	マニラ	13:00～14:00 マニラ到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
2 ↓ 19	マニラ	プログラム参加 スケジュール 08:30～11:30 クラス 11:30～13:00 ランチタイム 13:00～17:00 クラス ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～19日目は研修旅行取扱い会社「無手配日」です。 学生寮泊
	マニラ	送迎車にて空港へ移動、各自にてチェックイン 14:00～15:00 マニラ発、羽田もしくは成田へ
	羽田 もしくは成田	20:00～21:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは全日本空輸利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

募集要項

※予防接種要件: 新型コロナワクチン3回接種済み証明書の提出が必須です。

- 最少催行人数: 10名 ●最大募集人数: 15名
- 対象語学レベル: 英語力初級～上級
- 宿泊先: 学生寮 (相部屋利用予定) ※原則、早大生と同室
- 食事: なし
- 同行員: 添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社: 全日本空輸
- 査証: 日本国籍の場合、事前のビザ取得は必要なし。SSP (Special Study Permit) の申請が必要。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間: 日本国籍の場合、フィリピン滞在期間+6カ月以上 (2024年9月2日以降) 必要
- 履修単位数: 2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/課外活動費(参加任意のものを除く)/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定に記載されている「企画料金」には、以下の金額が適用されます。)※企画料金は31,540円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/SSP (Special Study Permit) 申請料/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(1,430円)、燃油サーチャージ・航空保険料(16,800円)、国際観光旅客税(1,000円) ※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



昔ながらの台湾の面影を体感する
中原大学

中国語研修
21日間

研修期間

2024年
3月3日(日)～3月23日(土)

研修旅行代金 **110,900円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★現地の学生ボランティアや学生チューターとの交流で語学力の飛躍を目指す!
- ★長年の協定校関係にあるプログラム。過年度リピーター参加者あり!
- ★豊富な体験コース、校外学習で伝統ある中華文化を学ぶことができる



都市

桃園は、台湾本島の西北部に位置し、多様な文化に恵まれた自然豊かな風景が広がる都市です。観光名所として知られる百年の栄華を誇る大溪老街(旧市街)には、日本の植民支配、西洋文化の影響を受け、大溪公会堂などを始めとした文化史跡と歴史的風情が残る街です。一年を通して比較的温暖な気候ですが、季節とともに移り変わる四季折々の桃園の風景も魅力的な一つとして紹介されています。

留学先

1955年に創立されたミッション系の中原大学は、60年以上の歴史を持つ私立総合大学です。約14万人近くの卒業生を輩出しています。キャンパスは、洗練された建物が点在しており緑も多く広大です。有名な中原夜市も近く、生活には便利な場所です。また、台湾政府の中国語教育の推進政策にあわせ、国際化の推進にも力を入れており、早稲田大学とは長期留学プログラムのみならず、この春季中国語短期研修プログラムも10年以上前から実施しています。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域:日本
●平均的な参加者数:20～25名以上 ●1クラスあたりの人数:10名程度
「Chinese language and Cultural Experience Course」と題し、中国語と中華文化を学ぶ研修プログラムです。教科書を含め授業は繁体字にて行われ、豊富な経験を持った優秀な教員陣による中国語教育を提供しています。平日は授業後に、中原大学の学生チューターとの会話練習時間も提供されており、実践的な中国語を短期間で学習したい方にはお勧めです。また、ボランティア学生が日常生活のサポートをしてくれるため、台湾の友人を作り言語習得をする良い機会にもなるでしょう。さらに、中国文化体験コースもプログラムに組み込まれており、中華文化への理解を深めることができるのも、このプログラムの特徴です。台北や台中などへの校外学習や週末に課外活動なども予定されています。

募集要項

- 最少催行人数:1名
- 最大募集人数:4名
- 対象語学レベル:中国語力初級～上級
※現地規定により、日本国籍の学生以外の方はご参加いただけません。
- 宿泊先:現地大学手配宿舎(相部屋利用予定)
※早大生と同室の場合あり
- 食事:1日1食(朝)
- 同行員:添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社:チャイナエアライン
- 査証:日本国籍の場合、不要。
- 旅券必要残存有効期間:日本国籍の場合、台湾滞在期間以上(2024年3月23日以降)必要
- 履修単位数:2単位

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	14:00～15:00 羽田もしくは成田発、台北(桃園)へ
	台北(桃園)	17:00～18:00 台北(桃園)到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動
現地大学手配宿舎泊		
2 ↓ 20	台北(桃園)	プログラム参加
		スケジュール
		09:00～12:00 クラス
		12:00～14:00 ランチタイム
		14:00～16:30 クラスまたは課外活動
16:30～17:00 休憩		
17:00～18:00 チューターとの会話練習		
※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～20日目は研修旅行取組会社「無手配日」です。		
現地大学手配宿舎泊		
21	台北(桃園) 羽田 もしくは成田	送迎車にて空港へ移動、各自にてチェックイン 12:00～13:00 台北(桃園)発、羽田もしくは成田へ 16:00～17:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはチャイナエアライン利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食事(1日1食(朝))/課外活動費(参加任意のものを除く)/台湾滞在中の保険料/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は16,090円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
上記の他は含まれません。その一部を例示します。超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(5,210円)、燃油サーチャージ・航空保険料(15,200円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。



現地学生との交流制度を通して語学と文化を吸収!

慶熙大学校

朝鮮語研修

21日間

研修期間

2024年
3月3日(日)~3月23日(土)

研修旅行代金 **452,400円**

※国内空港施設使用料および現地空港諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★韓国名門私立大学の定評ある朝鮮語学習プログラム
- ★ソウルでの文化授業・現地学習を通じて韓国生活・文化に触れられる
- ★トウミ(チューター)制度等サポート体制あり

都市

隣国韓国の首都ソウル。朝鮮半島の中央に位置する世界有数の大都市で、韓国の政治、経済、ビジネス、文化の中核です。古い歴史を持つ史跡、活気のある市場や問屋街から最新のファッションやエンターテインメントまで、古い伝統と新しい文化の融合が魅力的な都市です。

留学先

慶熙大学校は1949年に創設され、韓国の大学の国際化をリードし続けている名門私学の一つです。朝鮮語プログラムを実施する国際教育院は韓国政府など主要機関の朝鮮語・韓国文化研修の委託を受け実施している優秀な専門機関として評価されており、毎年世界100余か国・6,000名以上の学生が朝鮮語と韓国文化を学んでいます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域: 日本
 - 平均的な参加者数: 150名以上
 - 1クラスあたりの人数: 9~15名
- 国際教育院で、朝鮮語を学ぶと共に、韓国文化研修を通して短期間でより深く韓国を理解できるように構成されたプログラムです。朝鮮語授業と文化授業、現地学習の3つからなり、朝鮮語授業では文法と会話を中心に学びます。文化授業では、韓国の歌やドラマ、伝統的な慣習を学ぶことができます。現地学習では、例年、日帰りの課外活動があり陶磁器作り、民俗村見学、ソウル市内ツアー等が行われています。勉強のみならず韓国生活・文化についても理解を深めることができるプログラムです。また現地学生が韓国での生活や朝鮮語学習のサポートをするトウミ(チューター)制度が設けられており、会話練習などを通して現地学生と交流することもできます。なお、教材費は別途実費となります。

		日程表						
日	都市	予定						
1	羽田 もしくは成田	13:00~14:00	羽田もしくは成田発、ソウルへ					
	ソウル	15:00~16:00	ソウル到着 到着後、送迎車にて宿泊先へ移動 ホテル泊					
2 ↓ 20	ソウル	プログラム参加						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">スケジュール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>09:00~12:50</td> <td>朝鮮語授業</td> </tr> <tr> <td>14:00~15:50</td> <td>文化授業(週1回)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~20日目は研修旅行取組会社「無手配日」です。</p>		スケジュール		09:00~12:50	朝鮮語授業	14:00~15:50
スケジュール								
09:00~12:50	朝鮮語授業							
14:00~15:50	文化授業(週1回)							
21	ソウル 羽田 もしくは成田	送迎車にて空港へ移動、チェックイン 15:00~16:00 ソウル発、 羽田もしくは成田へ 17:00~18:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散	ホテル泊					

・上記のフライトスケジュールはアジアナ航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。
・写真出典: 慶熙大学校

募集要項

- 最少催行人数: 6名
- 最大募集人数: 10名
- 対象語学レベル: 朝鮮語力初級~上級
※初級でもハングルの読み書きができることが望ましい
- 宿泊先: ホテル(個室利用予定)
- 食事: なし
- 同行員: 添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社: アシアナ航空
- 査証: 日本国籍の場合、不要。外国籍の場合は各自にて取得していただきます。
- 旅券必要残存有効期間: 日本国籍の場合、韓国入国時+3か月以上(2024年6月3日以降) 必要
※今後変更となる場合があるため、韓国入国時+6か月以上(2024年9月3日以降) 推奨
- 履修単位数: 2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.29記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は50,240円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費(参加人数により変動:11,200円~18,700円)/国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(3,100円)、燃油サーチャージ・航空保険料(6,040円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年8月23日現在のもので予告なく変更となる場合があります。また、現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費は参加人数により変動するため、参加人数決定後に金額が確定します。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

申込みに必要な書類一覧

参加者として決定した後に提出が必要な書類

MyWaseda からの WEB 応募だけでは申し込みは完了となりません！

参加者決定後に設定されている申込書類提出期限(～11月24日(金)23:59)までに、**全プログラム共通の書類(①)**、および**プログラムごとに必要となる書類(②)**を提出し、振込期限(11月24日(金)15:00)までに申込金を納入することでプログラムへの申し込み手続きが完了します。提出方法や各書類に関する詳細は参加者に決定した方へ別途お知らせします。

No	プログラム	必要書類① (全プログラム共通)	必要書類② (プログラム別)	
1	プリティッシュコロンビア大学	<input type="checkbox"/> 短期留学プログラム WEB 申込書 ※WEB申込書のURLは参加者として決定した方に別途お知らせします。	<input type="checkbox"/> プリティッシュコロンビア大学指定願書	
2	ビクトリア大学		<input type="checkbox"/> ホームステイ先 指定願書	
3	ワシントン大学		<input type="checkbox"/> ホームステイ先 指定願書 <input type="checkbox"/> 自己紹介文	
4	オックスフォード大学		<input type="checkbox"/> オックスフォード大学指定願書	
5	マルタ大学 A 日程		<input type="checkbox"/> パスポートコピー ※留学先機関との手続きや航空券の予約のため必要となります。 ※必要残存有効期間は各プログラムガイドの「募集要項」にてご確認ください。	<input type="checkbox"/> マルタ大学指定願書
6	マルタ大学 B 日程			
7	Campus France グルノーブル・アルプ大学		※これから申請が必要な方、更新が必要な方は、早めに準備ができるよう申請方法等を確認しておいてください。	なし
8	アデレード大学			なし
9	オークランド大学		※申込書類提出期限までに提出が間に合わない場合、決定時オリエンテーション実施日までにはご提出ください。	<input type="checkbox"/> 証明写真 ※別途オンラインアプリケーションも要提出
10	聖トマス大学		※二重国籍をお持ちの場合、その旨お申し出ください。	なし
11	中原大学			なし
12	慶熙大学校			<input type="checkbox"/> 慶熙大学校指定願書 <input type="checkbox"/> 最終学歴証明書(高卒以上)

留学 体験談

こちらの留学体験談は、前年度までの参加者の声を記載したものです。実際にみなさまがご参加いただく2023年度春季実施プログラムでは、プログラム内容が変更になる場合があります。

また、こちらには一部のプログラムを掲載していますが、この他の体験談は、早稲田キャンパス22号館1階Waseda Global Gateまたは留学センター HP上にて公開していますので、是非参考にしてください。



短期留学プログラム
参加者の声 紹介ページ

🇨🇦 ブリティッシュコロンビア大学 [カナダ] 13ページ

留学してみたいけれど資格を取ったり長期で参加したりすることに少なからず抵抗があったため、短期留学プログラムは私にぴったりだと思い応募しました。授業では、環境問題や労働問題などをテーマに、インタビューやプレゼンを組み込んだ学習がメインでした。英語のネイティブ話者と暮らす経験ができたことが1番良かったです。日本で学習していると周りの環境を整えることは大変難しいですが、ホストファミリーや先生、バスの運転手や店員など、全員が英語を使っていたため、そこの生活が英語学習にプラスに働いたと思います。バンクーバーは留学生にとってとても快適で、楽しく過ごすことができました。



🇨🇦 ビクトリア大学 [カナダ] 14ページ

私はいつか海外で生活してみたいと思っていたのですが、留学に行くまで1度も海外へ行ったことがなかったので、1度外の世界を体験しようと思い応募しました。今回の研修を通して特に勉強になったことは、ビクトリアの人々の文化や価値観を学べたことです。日本人とはもちろん違いますが、とても素敵な人たちでしたし、彼らの立ち振る舞いを真似して、自分がその地域に慣れていくのもとてもよい経験でした。この短期プログラムで見たもの聞いたもの体感したものは全て、経験して良かった、と思えるものになります。迷ったら参加してみてください。



🇺🇸 ワシントン大学 [アメリカ] 15ページ

ホームステイ体験を通して、アメリカの文化を肌で感じる事ができたのが一番の経験です。アメリカ人のワークライフバランスや、子育てについての考え方が日本とは違うことを知ることができました。また、アメリカの大学の設備やそこに通う生徒たちの雰囲気などを知ることもできました。短期留学であっても外国で生活する経験を積むことができるのは人生においてもプラスになるでしょうし、今後長期留学を考えている人にとっても留学の雰囲気を知るために、比較的気軽に行ける短期プログラムは有益だと思いますので、ぜひ積極的に留学に行くことを検討してほしいと感じます！



🇬🇧 オックスフォード大学 [イギリス] 16ページ

イギリスの建築、食、家族、教育などについて学びました。ディベートなどをする際、晴れていたら外のベンチで授業を行うなど自由で開放的な雰囲気新鮮でした。オックスフォードの学生は勉強にも遊びにもどちらも全力で、私も時間を無駄にしたいと感じませんでした。また英語力があまりなくても、話したい、伝えたいという思いがあれば相手は聞こうとしてくれるのだと分かり積極的になれました。少しの間海外で生活して、英語を毎日話し、自分が「外国人」となるという体験は、とても貴重だと感じます。これからの時間の使い方、勉強に対する姿勢、将来の夢などすべてが変わる、人生のターニングポイントになりました。



🇲🇹 マルタ大学 [マルタ] 17ページ、18ページ

学生生活最後の思い出として、一定期間の海外経験がしたいと思い短期留学に応募しました。文法は容易な内容が多かったのですが、文法を英語で習うのは面白い経験でした。また、島の観光ツアーや、夜に街の案内をするツアーなどが、毎日開催されていました。休日を利用して他国に旅行にいったのですが、その計画や予約、現地での交渉含めてすべて自分たちでやりきったため、「意外と海外でも生きていける」という自信ができました。海外の友人をつくることのできた点、またヨーロッパの移動のしやすさを体感できたのはとても有意義でした。マルタ大学については、文化理解やヨーロッパへの興味がある学生さんにとってもおすすめです。



🇦🇺 アデレード大学 [オーストラリア] 20ページ

月曜日から木曜日まで、毎日4時間ある授業のうちの前半は4技能の練習を行い、後半はグループプレゼンの練習等を行ないました。金曜日は特別クラスで、遠足のような授業を選択しました。オーストラリアらしい景色や、アデレードの名所などを見ることができ、非常に楽しく興味深かったです。様々な文化が根付いている様子を見ることができたのが特に勉強になったと感じます。街を歩いても様々な文化を感じることができ、すべての人があらゆる文化を尊重すると同時に、異文化の存在を強く意識しているわけではないという点が興味深かったです。



🇳🇿 オークランド大学 [ニュージーランド] 21ページ

卒業する前に、海外に住むという経験をしてみたかったので応募しました。グループやペアを作り特定のトピックについて話し合う参加型の授業に加え、観光名所に行くツアーやボートツアー等のアクティビティが用意されていました。日本で当たり前だと思っていることが、滞在先では通用しないことが多く、日本との文化の違いを学ぶことができました。良かったことは、多文化を学ぶことができたこと、外国人と交流できたこと、大変だったことは、ホームステイ先での生活、家族の中に新しく加わって生活するのでも大変なのに、言語や文化が違うことで苦労することも多かったです。しかしながら、多くのものを期待しすぎることではなく、思いやりと会話を重ねていくことが大切だと感じました。



🇰🇷 慶熙大学校 [韓国] 24ページ

韓国ドラマを見てから韓国に興味を持ち、語学力を磨きつつ韓国の文化にも触れることができると考えたため応募しました。授業はネイティブの韓国人の先生が日本語で行いました。たった二週間でも、驚くほど語学力が上がりました。韓国にいるからこそ体験できる、チューターの方々の時間はとても貴重なものだったし、韓国語で四六時中会話するうちに、嫌でもネイティブのようなフレーズや文法・語彙は増えていったので、結果的に語学力はとも向上できました。韓国語を全くと言って良いほど話せなかったのに、日本語を話せないチューターとペアになったのですが、最終的には翻訳機が必要ないほど上達できて感謝しています。



Q
uestion

海外が初めてで、
語学力に自信がないのですが
大丈夫でしょうか？

Answer

大半のプログラムが語学力を向上させるためのプログラム
ですので、対象言語の初級から参加可能です。詳細は各プ
ログラム紹介ページの対象語学レベルを確認してくださ
い。海外が初めてという方もこれまで多く参加しています。

Q
uestion

一人で応募できますか？
また過去に参加した人の
体験談はありますか？

Answer

ご友人と一緒に応募する方も見受けられますが、参加する
方のほとんどは一人での応募です。各プログラムの参加者
人数はそれぞれ異なりますが、同じプログラムに参加する
方との顔合わせの機会もあります。過去に参加した方の体
験談をP.26に掲載しています。また詳しい内容は、早稲田
キャンパス22号館1階Waseda Global Gate、または留学
センターHP上にて公開していますので、是非参考にしてく
ださい。

よくある質問 Q&A

Q
uestion

プログラムの前後に個人で
旅行ができますか？
航空券を自分で手配してもいいですか？

Answer

各プログラムの日程に合わせて留学センターが手配する航
空便を利用しますので、プログラム前後の個人旅行や航空
券の自己手配はできません。研修に沿った勉強だけでは物
足りない!という方は、カリキュラム以外の時間にご自身で
観光したり小旅行に出かけるなど、研修中の時間を充実さ
せてみてはいかがでしょうか。

Q
uestion

いつまでに応募すればいいですか？
行きたいプログラムに
必ず行けますか？

Answer

参加にあたり応募方法説明会動画の視聴が必須です。11
月8日(水)12:30より開始となる一次募集応募フォーム
URLは応募方法説明会内でお知らせしますので必ずご視
聴ください。一次募集期間は11月8日(水)12:30~11月10
日(金)12:30となり、応募者多数の場合は抽選となります。
一次募集では第2希望まで応募が可能ですが、**第2希望の
プログラムに参加が決定する場合もあるため、プログラム
は慎重に選択してください。**応募方法についての詳細は
P.8~P.9をご確認ください。

Q
uestion

どのプログラムがおすすめですか？
どのプログラムに応募しようか
迷っています。

Answer

対象言語、語学レベル(初心者~上級)、授業内容、滞在先
(学生寮、ホームステイ、ホテル・アパートタイプ)、プログラム
形態(早大生以外も参加するオープンタイプか、早大生のみ
のクローズタイプか)、などによりそれぞれ特徴がありますの
で、P.12に記載されている一覧表を参考に比較検討してみ
てください。また、英語を学習する場合もアメリカ、カナダ、イ
ギリス等といった複数の選択肢があるので、みなさん自身の文
化的興味や予算に合わせて考えてみてください。

Q
uestion

現地の方との
交流の機会がありますか？

Answer

各プログラムは現地学生との交流の機会は限定的である
点をご理解ください。プログラムによっては現地学生との
交流会やイベントが企画されていますので、各プログラム
紹介ページを参照してください。滞在先がホームステイの
場合、地元の方がホストになるため語学の学習や現地の実
生活を体験できるという点で魅力的です。滞在先の注意点
についてはあわせてP.10をご確認ください。

その他プログラムのご紹介

留学センター HP では、留学センター主催の短期留学プログラム以外にもさまざまなプログラムを紹介しています。

短期留学プログラム(協定校主催)

2～4週間程度で開講される協定校主催の短期留学プログラムです。取り扱うテーマや開催期間等、多様なプログラムをご紹介します。なお、協定校主催の短期留学プログラムでは、協定校への応募や航空券手配などご自身で行っていただきます。

協定校主催プログラムのうち、以下に関しては、条件を満たした場合、単位取得が可能です。プログラム日程や単位取得の条件等の詳細は留学センターHPをご確認ください。

【推薦応募】プログラム(単位取得可)

国	大学名	対象言語
アメリカ	カリフォルニア大学サンディエゴ校	英語
スペイン	サラマンカ大学	スペイン語
ドイツ	ミュンヘン大学	ドイツ語

こんな方におすすめ!



- ・長期留学から帰国したばかりの方
- ・航空券手配などもご自身で取り組んでみたい方

※留学センター主催短期留学プログラム・Study Abroad Foundation の海外分野別短期研修と同じ年度・同じ休業期間に開講されるプログラムには応募することはできません。

例えば、2023年度春季に開催される留学センター主催プログラムに参加される場合は、上記の単位取得可能な協定校主催プログラムには応募することはできません。

応募の際は、いずれか1つのみに応募するよう、十分注意してください。

その他にも、様々な協定校主催のプログラムをご紹介します。不定期に更新しているので、最新情報はこまめに留学センターHPよりご確認ください!

URL:<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/other>



留学センターHP
短期留学プログラム(協定校主催)
紹介ページ

Study Abroad Foundation(SAF)の海外分野別短期研修

本プログラムの詳細・申込方法は以下のHPをご覧ください。

URL:<https://japan.studyabroadfoundation.org/tanki>



※留学センター主催短期留学プログラム、協定校主催の短期留学プログラムとは併願できません。応募の際は、いずれか1つのみに申し込むよう十分注意してください。

ご旅行取引条件説明書（抜粋）

受注型企画旅行契約

受注型企画旅行契約とは、当社がおお客様の依頼により旅行の目的地及び日程、お客様が提供を受けることができる運送等サービスの内容並びにお客様が当社に支払うべき旅行代金の額を定めた旅行に関する計画を作成し、これにより旅行を実施する旅行契約をいいます。

旅行代金のお支払い

各プログラムごとに定められている日付までにお申込金および旅行代金の残額をお振込み願います。

取消料について

旅行契約の解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約の解除
お客様が旅行契約を解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約を解除するときは以下の料金を申し受けます。

お客様のご都合で旅行契約を解除する場合のご連絡は、弊社の営業時間内 月～金曜日の9時～17時30分まで（土日曜・祝日・大学暦における祝日を除く）にお受け致します。

契約解除（申込取消）の日	取消料
イ. 口から二までに掲げる場合以外の場合 当社が契約書面において企画料金の金額を明示した場合に限る	企画料金に相当する金額
ロ.（研修）旅行出発日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降【ハ及びニを除く】	（研修）旅行代金の20%
ハ.（研修）旅行開始日の前々日以降【ニを除く】	（研修）旅行代金の50%
ニ.（研修）ご集合時間後の解除又は無連絡不参加	（研修）旅行代金の100%

お客様が当社所定の日までに旅行代金を支払わない場合は、当該期日の翌日にお客様が契約を解除したものとみなします。この場合、お客様は当社に対し前項の企画料金を支払わなければならないとします。

旅行代金に含まれるもの

①旅程表に記載した運送機関の運賃・料金（注釈のないかぎりエコノミークラス）②旅程表に記載した研修の料金③旅程表に記載した宿泊の料金及び税・サービス料金④旅程表に記載した食事の料金及び税・サービス料金・諸費用⑤企画料金
これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
①旅程表以外に行動される場合の費用②渡航手続き諸費用（旅券印紙代、ビザ代等）③超過手荷物料金・クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金④オプションツアー料金⑤日本国内の空港施設使用料⑥外国諸税・燃油サーチャージ等⑦国際観光旅客税⑧日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費

早稲田大学留学センターの短期留学プログラム別募集要項日程にある「無手配日」について

無手配日期間は、旅行会社による航空券、宿泊施設、旅行サービスの手配を行っていません。この期間にお客様が被った損害については、旅行会社約款に基づく補償金等の支払い対象とはなりません。

特別補償

当社は、お客様が当旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

死亡補償金：2,500万円 入院見舞金：4～40万円 通院見舞金：2～10万円
携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。）

当該旅行日程にて、お客様が当社の手配に係る旅行サービスの提供を一切受けられない日が定められている場合において、その旨及び当該日に生じた事故による生命、身体又は手荷物の損害については、補償金及び見舞金の支払が行われない旨について契約書面に明示したときは、当該日は「旅行参加中」とはならず、「無手配日」といたします。

約款準拠

本旅行条件書に記載のない事項は当社の旅行業約款（受注型企画旅行の部）に定めるところによります。

契約の申込

当社がお客様に交付した企画の内容に関し契約を申し込もうとするお客様は、当社所定の申込書に所定の事項を記入のうえ、当社が別に定める金額の申込金とともに当社に提出していただきます。

①身体に障害をお持ちの方②健康を害している方③妊娠中の方④その他特別な配慮を必要とする方は、その旨お申し出ください。当社は、可能な範囲内これに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担とします。

契約の成立時期

契約は当社が契約の締結を承諾し申込金を受理したときに成立します。申込金は、旅行代金、取消料その他お客様が当社に支払う金銭の一部に充当します。

旅券・査証について

（日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。）旅券の有効期間や査証については、参加するプログラムによって異なります。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、渡航手続代行料金をいただいております。

保険衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>をご確認ください。

海外危険情報について

渡航先（国又は地域）によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。「外務省海外安全ページ：<https://www.anzen.mofa.go.jp/>」をご確認ください。

海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。

※早稲田大学の海外留学プログラムでは、早稲田大学が包括契約を締結している東京海上日動火災保険（株）の海外旅行保険に加入することが義務付けられています。詳しくは留学センターの案内にて確認してください。

事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

個人情報の取扱いについて

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関・査証等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。お申込み頂く際には、これらの個人データの提供についてお客様に同意頂くものとします。

旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2023年9月1日を基準としています。又、旅行代金は2023年9月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

旅行取扱 株式会社早稲田大学アカデミックソリューション

大学業務支援部
学術コミュニケーション支援チーム

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-12 大隈スクエアビル 3 階
観光庁長官登録旅行業第2059号 総合旅行業取扱い管理者：鈴木由美

問合せ先



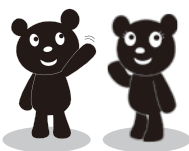
早稲田大学 留学センター

〒169-0051
東京都新宿区西早稲田 1-7-14
(早稲田キャンパス22号館1階)
Waseda Global Gate

TEL:03-3208-9602

Email : out-cie@list.waseda.jp

開室時間 / 平日 10:00 ~ 17:00 (窓口対応時間 / 12:00 ~ 17:00)



「リゅうがくま」は、学生留学アドバイザーのデザインによるもので、
留学センター発行冊子、Web ページなどの広報媒体に限定して使用します。